

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【公開番号】特開2005-342290(P2005-342290A)  
【公開日】平成17年12月15日(2005.12.15)  
【年通号数】公開・登録公報2005-049  
【出願番号】特願2004-166794(P2004-166794)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月4日(2008.3.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の利益に関わりのある所定の遊技に関する制御を行う制御手段を備えた遊技機において、

前記制御手段を初期化する初期化条件の成立を検出する初期化条件成立検出手段と、

前記初期化条件成立検出手段での初期化条件成立検出に基づいて、前記制御手段を初期化する初期化手段と、

遊技開始指示を検出する遊技開始指示検出手段と、

前記初期化手段での前記制御手段の初期化後に前記遊技開始指示検出手段で遊技開始指示が検出されると、遊技者に遊技利益を付与することが可能な通常の遊技を開始し、前記初期化手段での前記制御手段の初期化後から前記遊技開始指示検出手段で遊技開始指示が検出されるまでの間は前記通常の遊技の開始を制限する遊技開始調整手段と、

を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、

前記遊技開始調整手段は、前記通常の遊技の開始を制限している状態において、遊技球が入球手段に入球することに基づく遊技球の払い出し動作と、遊技球の入球に基づく識別情報の変動表示動作の少なくとも一方を禁止するという制限を施し、それ以外の遊技動作については制限しない

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の遊技機において、

前記遊技開始調整手段は、前記初期化手段での前記制御手段の初期化後から前記遊技開始指示検出手段で遊技開始指示が検出されるまでの間は、遊技球を遊技領域に発射しないように遊技球の発射を制限することを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれか一つに記載の遊技機において、

前記遊技開始指示検出手段での遊技開始指示の検出があるまで報知を継続する報知手段を

備えていることを特徴とする遊技機。

**【請求項 5】**

遊技者の利益に関わりのある所定の遊技に関する制御を行う制御手段を備えた遊技機において、

前記制御手段を初期化する初期化条件の成立を検出する初期化条件成立検出手段と、

前記初期化条件成立検出手段での初期化条件成立検出に基づいて、前記制御手段を初期化する初期化手段と、

前記初期化手段での前記制御手段の初期化後に報知を行う報知手段と、

遊技開始指示を検出する遊技開始指示検出手段とを備え、

前記報知手段は、前記遊技開始指示検出手段での遊技開始指示の検出があるまで報知を継続することを特徴とする遊技機。

**【請求項 6】**

請求項 1 から 5 のいずれか一つに記載の遊技機において、

遊技開始指示が入力される入力指示手段を、遊技機の通常使用状態において外部から触れることのできない、当該遊技機の所定箇所に配設し、

前記遊技開始指示検出手段は、前記入力指示手段からの遊技開始指示を検出することを特徴とする遊技機。

**【請求項 7】**

請求項 6 に記載の遊技機において、

前記遊技開始指示検出手段は、前記入力指示手段に対する特定の入力指示態様に基づいて遊技開始指示を検出する

ことを特徴とする遊技機。

**【請求項 8】**

請求項 7 に記載の遊技機において、

前記遊技開始指示検出手段は、前記初期化手段での前記制御手段の初期化後から所定期間を検出期間とし、当該検出期間における前記入力指示手段に対する特定の入力指示態様に基づいて遊技開始指示を検出する

ことを特徴とする遊技機。